

清瀬市告示第274号

令和6年度上半期（4月～9月）における清瀬市財政状況の公表について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項、清瀬市財政状況の公表に関する条例（昭和39年清瀬町条例第17号）及び地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2の規定に基づき、令和6年4月1日から令和6年9月30日までの財政状況を次のとおり公表する。

令和6年11月19日

清瀬市長 澁谷 桂司

記

- 1 財政状況 別紙のとおり

はじめに

清瀬市は、財政状況について市民の皆様にご理解をいただき、市政運営にご協力をお願いするため、市の財政状況を毎年2回定例的に公表しています。

これは、地方自治法第243条の3第1項、清瀬市財政状況の公表に関する条例及び地方公営企業法第40条の2（昭和27年法律第292号）の規定に基づくものです。

今回は、令和6年度上半期（令和6年4月1日から令和6年9月30日まで）の財政運営の状況をご報告します。

第1 令和6年度 上半期財政運営状況

令和6年度当初予算（継続費通次繰越及び繰越明許費含む）では、一般会計の予算規模が、前年度に比べ6.2%増の350億1,986万円となりました。しかしながら、社会保障費や臨時財政対策債の償還金など義務的経費が依然として大きな財政負担となっており、市財政は引き続き厳しい状況にあります。

令和6年度予算の編成方針は次のとおりです。

- 1 徹底した事務事業の見直し、民間委託化の推進
（民間委託化や指定管理者制度の推進による人件費抑制など）
- 2 市有財産の貸付や売却等の積極的な活用などの財源の確保
- 3 シティプロモーションの推進
（清瀬駅開業100周年や市制施行55周年を契機と捉え、市全体で機運醸成を図り、定住人口、交流人口の増加に向け「選ばれるまち」を目指す）
- 4 子育てが楽しいまちの実現
（清瀬市しあわせ未来センターを拠点とした妊娠から子育てまで切れ目ない支援）
- 5 ゼロカーボンシティの実現
（ゼロカーボンシティの実現に向けた施策展開）
- 6 自治体DXの推進
（DX推進による市民サービス及び職員の業務の生産性の向上）
- 7 公共施設の再編
（南部地域児童館等複合施設の整備、個別施設計画に基づく計画的な維持管理）

令和6年度は一般会計（継続費通次繰越及び繰越明許費含む）と特別会計（下水道事業会計を除く）を合わせ、総額 53,053,862 千円が当初予算として成立し、前年度比で見ると 4.1%増額となりました。

その後9月末までに5回の補正予算を組んだことにより、9月末現在の予算額は、一般会計と特別会計の合計で 56,998,194 千円となっています。

各種会計別予算額は第1表のとおりです。

第1表 令和6年度 会計別予算現額

(単位: 千円、%)

会計別		当初予算額	補正予算額	9月 末 予算現額	前年度当初予算	対前年増減率
一 般 会 計		35,019,862	3,400,527	38,420,389	32,967,763	6.2
特別会計	国民健康保険事業	8,036,000	118,736	8,154,736	8,216,000	△ 2.2
	駐 車 場 事 業	73,000	7,596	80,596	73,000	0.0
	介 護 保 険	7,502,000	402,751	7,904,751	7,464,000	0.5
	後 期 高 齢 者 医 療	2,423,000	14,722	2,437,722	2,253,000	7.5
	特 別 会 計 計	18,034,000	543,805	18,577,805	18,006,000	0.2
合 計		53,053,862	3,944,332	56,998,194	50,973,763	4.1

1. 一般会計

一般会計は、市の大部分の行政に要する一般的な収支を経理するもので、福祉や教育、道路建設など市政の基本となる施策を執行するために必要な経費を計上した会計です。

一般会計の財源は、市税や地方交付税、国・都支出金、市債などで構成されています。

令和6年度の当初予算額は、前年度からの繰越明許費等を含め 35,019,862 千円で、前年度比で 6.2%の増となりました。

なお、予算重点項目は下記のとおりです。

- 安心・安全に生活できるまち
- ともに支え合って生活するまち
- 健幸で笑顔あふれるまち
- 安心して子どもを産み育てられるまち
- 子どもが生きる力・考える力を身につけられるまち
- 快適で住みやすいまち
- 豊かな自然と調和した環境にやさしいまち
- 産業によってにぎわいや活気を生み出すまち
- 都市格が高いまち
- 新型コロナウイルス感染症対策・物価高騰対策に向けた取り組み

その後、9月末までの5回の補正予算により、調整給付金給付事業、低所得者支援給付金給付事業等が追加計上され、9月末現在の予算額は 38,420,389 千円となっています。

歳 入

令和6年9月末現在の予算現額は38,420,389千円で、歳入内訳は第2表のとおりです。

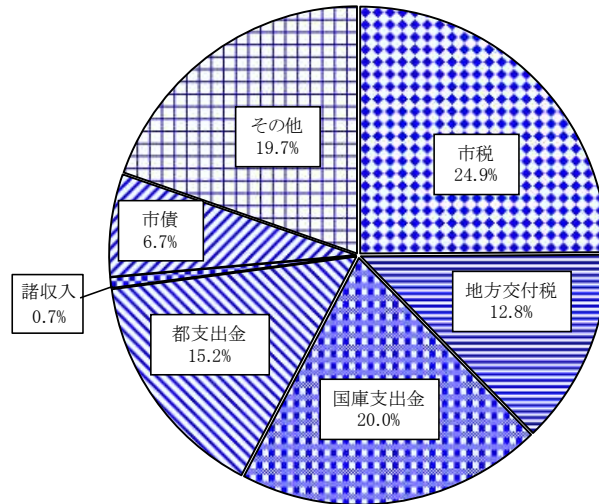
また、予算現額に対する9月末現在の収入済額は16,718,745千円で、収入率は43.5%となっています。

なお、一般会計歳入予算構成比は第1図、収入状況等は第2図及び第2表のとおりです。

(単位:百万円, %)

款	金 額	構 成 比
市 税	9,561	24.9
地 方 交 付 税	4,917	12.8
国 庫 支 出 金	7,685	20.0
都 支 出 金	5,849	15.2
諸 収 入	268	0.7
市 債	2,575	6.7
そ の 他	7,565	19.7
合 計	38,420	100.0

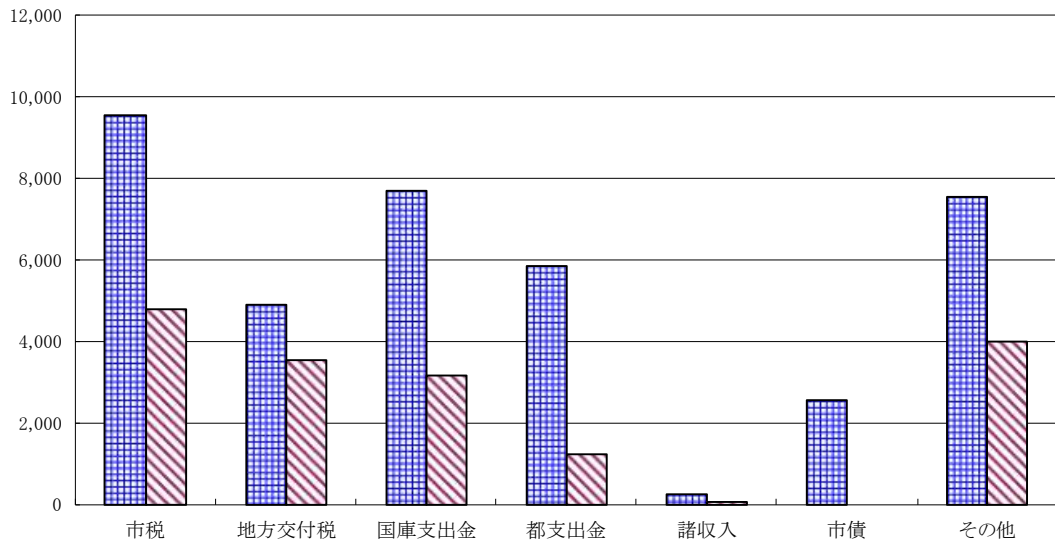
第1図 令和6年度一般会計歳入予算構成比



第2図 歳入予算の状況

単位:百万円

■9月末予算現額 ■収入済額



	市 税	地方交付税	国庫支出金	都 支 出 金	諸 収 入	市 債	そ の 他
9月末予算現額	9,561	4,917	7,685	5,849	268	2,575	7,565
収入済額	4,784	3,532	3,144	1,223	46	0	3,990

第2表 歳入予算額及び収入済額

令和6年9月30日現在

(単位:千円、%)

款	当 予 算 初 額	補 正 額	9 月 末 予 算 現 額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
1 市 税	9,560,510	0	9,560,510	4,784,493	△ 4,776,017	50.0
2 地 方 譲 与 税	127,000	0	127,000	34,778	△ 92,222	27.4
3 利 子 割 交 付 金	18,000	0	18,000	10,688	△ 7,312	59.4
4 配 当 割 交 付 金	107,000	0	107,000	27,217	△ 79,783	25.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	111,000	0	111,000	0	△ 111,000	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	214,000	0	214,000	127,897	△ 86,103	59.8
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,748,000	0	1,748,000	997,192	△ 750,808	57.0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	37,000	0	37,000	11,334	△ 25,666	30.6
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	41,000	0	41,000	0	△ 41,000	0.0
10 地 方 特 例 交 付 金	370,000	49,468	419,468	419,468	0	100.0
11 地 方 交 付 税	4,640,000	276,673	4,916,673	3,532,127	△ 1,384,546	71.8
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,000	0	6,000	3,309	△ 2,691	55.2
13 分 担 金 及 び 負 担 金	104,605	0	104,605	47,841	△ 56,764	45.7
14 使 用 料 及 び 手 数 料	378,318	1,267	379,585	194,783	△ 184,802	51.3
15 国 庫 支 出 金	6,967,434	717,488	7,684,922	3,144,138	△ 4,540,784	40.9
16 都 支 出 金	5,670,340	178,680	5,849,020	1,222,571	△ 4,626,449	20.9
17 財 産 収 入	779,039	△ 14,129	764,910	662	△ 764,248	0.1
18 寄 附 金	4,901	4,000	8,901	5,811	△ 3,090	65.3
19 繰 入 金	1,060,242	310,485	1,370,727	0	△ 1,370,727	0.0
20 繰 越 金	765,348	1,343,395	2,108,743	2,108,744	1	100.0
21 諸 収 入	162,125	106,200	268,325	45,692	△ 222,633	17.0
22 市 債	2,148,000	427,000	2,575,000	0	△ 2,575,000	0.0
歳 入 合 計	35,019,862	3,400,527	38,420,389	16,718,745	△ 21,701,644	43.5

歳 出

令和6年9月末現在の予算現額は38,420,389千円で、歳出内訳は第3表のとおりです。

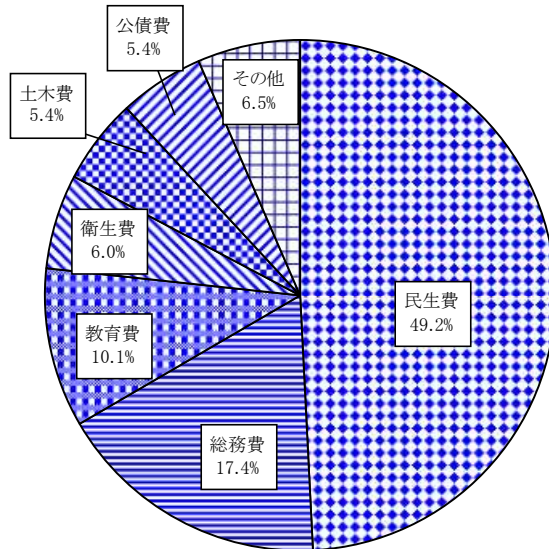
また、令和6年9月末現在の支出済額は13,056,054千円で、執行率は34.0%となっています。

なお、一般会計歳出予算構成比は第3図、収入状況等は第4図及び第3表のとおりです。

(単位:百万円, %)

款	金 額	構 成 比
民 生 費	18,913	49.2
総 務 費	6,667	17.4
教 育 費	3,867	10.1
衛 生 費	2,308	6.0
土 木 費	2,058	5.4
公 債 費	2,079	5.4
そ の 他	2,528	6.5
合 計	38,420	100.0

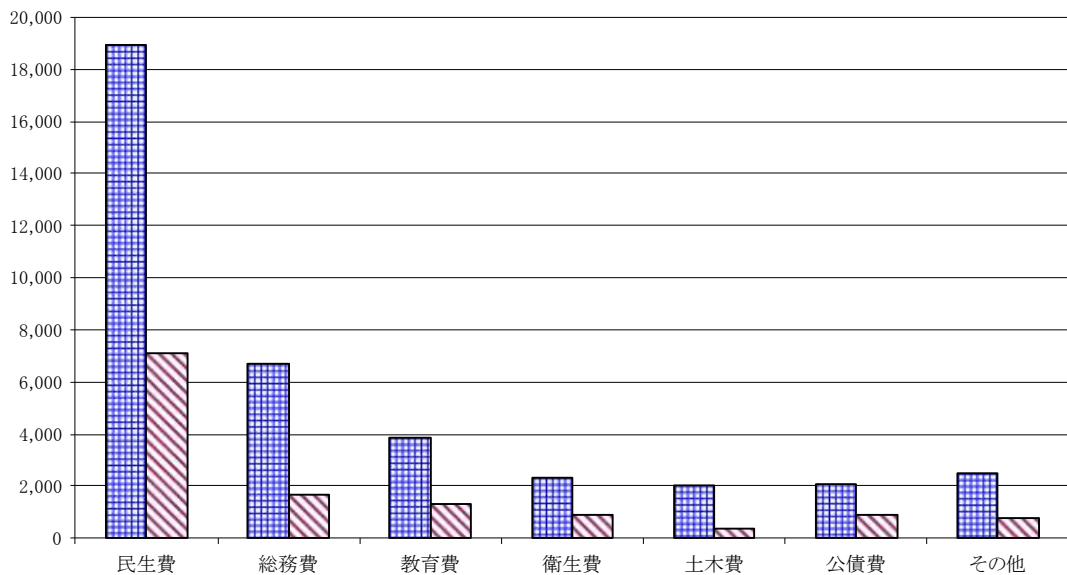
第3図 令和6年度一般会計歳出予算構成比



第4図 歳出予算の状況

単位:百万円

■9月末予算現額 ■支出済額



	民 生 費	総 務 費	教 育 費	衛 生 費	土 木 費	公 債 費	そ の 他
9 月 末 予 算 現 額	18,913	6,667	3,867	2,308	2,058	2,079	2,528
支 出 済 額	7,088	1,697	1,307	888	380	913	783

第3表 歳出予算額及び支出済額

令和6年9月30日現在

(単位:千円、%)

款	当 予 算 額	補 正 額 (充 用 額)	9 月 末 予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 議 会 費	299,275	0	299,275	161,233	138,042	53.9
2 総 務 費	5,316,409	1,350,881	6,667,290	1,697,325	4,969,965	25.5
3 民 生 費	18,229,759	683,412	18,913,171	7,087,959	11,825,212	37.5
4 衛 生 費	2,161,129	146,588	2,307,717	887,910	1,419,807	38.5
5 労 働 費	6,606	18,000	24,606	2,641	21,965	10.7
6 農 林 業 費	88,905	0	88,905	49,000	39,905	55.1
7 商 工 費	148,121	0	148,121	69,892	78,229	47.2
8 土 木 費	1,990,695	67,058	2,057,753	380,495	1,677,258	18.5
9 消 防 費	1,074,455	867	1,075,322	499,279	576,043	46.4
10 教 育 費	3,605,333	262,060	3,867,393	1,307,454	2,559,939	33.8
11 公 債 費	2,078,665	0	2,078,665	912,866	1,165,799	43.9
12 諸 支 出 金	510	871,661	872,171	0	872,171	0.0
13 予 備 費	20,000	0	20,000	0	20,000	0.0
歳 出 合 計	35,019,862	3,400,527	38,420,389	13,056,054	25,364,335	34.0

2. 特別会計

特別会計とは、特定の事業の資金を一般会計と区分して経理するために設けられる会計で、経理の内容を明確にし、行政の効率的運営を図るものです。

清瀬市の特別会計は、国民健康保険事業、下水道事業、駐車場事業、介護保険、後期高齢者医療があります。

(1) 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険は、医療費の負担を軽減するために、保険加入者が保険料を出し合い、病気やけがをした時の医療費に充てるという相互扶助を目的としています。

現在、会社等の各種保険に加入していない人は、国民健康保険に加入しなければなりません。

令和6年9月末現在の予算現額は8,154,736千円で、収入済額は2,682,642千円（収入率32.9%）、支出済額は3,130,515千円（執行率38.4%）となっていますが、高齢社会への移行や医療費の増加等により、国民健康保険の運営が非常に厳しいものとなっており、繰入金予算額は1,310,893千円となっています。

なお、執行状況は第4表及び第5図のとおりです。

(2) 駐車場事業特別会計

市の表玄関として清瀬駅周辺の機能整備、商業の活性化並びに商業地域の形成には駐車場の整備が重要であり、地域経済の振興に資するため、この特別会計は平成7年度に設置されました。

令和6年9月末現在の予算現額は80,596千円で、収入済額は8,595千円（収入率10.7%）、支出済額は9,278千円（執行率11.5%）となっています。

なお、執行状況は第5表及び第6図のとおりです。

(3) 介護保険特別会計

疾病等により要介護状態となった市民が、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため設けられた介護保険制度の実施に伴い、介護保険法第3条の規定に基づき、平成12年度に設置した特別会計です。

令和6年9月末現在の予算現額は7,904,751千円で、収入済額は3,378,529千円（収入率42.7%）、支出済額は3,003,554千円（執行率38.0%）となっています。

なお、執行状況は第6表及び第7図のとおりです。

(4) 後期高齢者医療特別会計

病気に罹る確率が高まってくる 75 歳以上の市民を対象とした医療制度で、国民皆保険を維持するために国民健康保険から独立したものです。持続可能な保険のシステムを作るため、財源のうち 5 割が公費、4 割が現役世代からの財政支援となっており、社会全体で高齢者を支える仕組みとなっています。この特別会計は、平成 20 年度に設置されました。

令和 6 年 9 月末現在の予算現額は 2,437,722 千円で、収入済額は 471,875 千円（収入 19.4%）、支出済額は 783,562 千円（執行率 32.1%）となっています。

なお、執行状況は第 7 表及び第 8 図のとおりです。

(5) 下水道事業会計

清瀬市では、市民の皆様に快適な生活を営んでいただくため、公共下水道の普及促進を図っています。平成 30 年度より公営企業会計へ移行しました。財政状況等については、19 ページに記載のとおりです。

第4表 国民健康保険事業特別会計執行状況

＜歳入＞ 令和6年9月30日現在 (単位:千円、%)

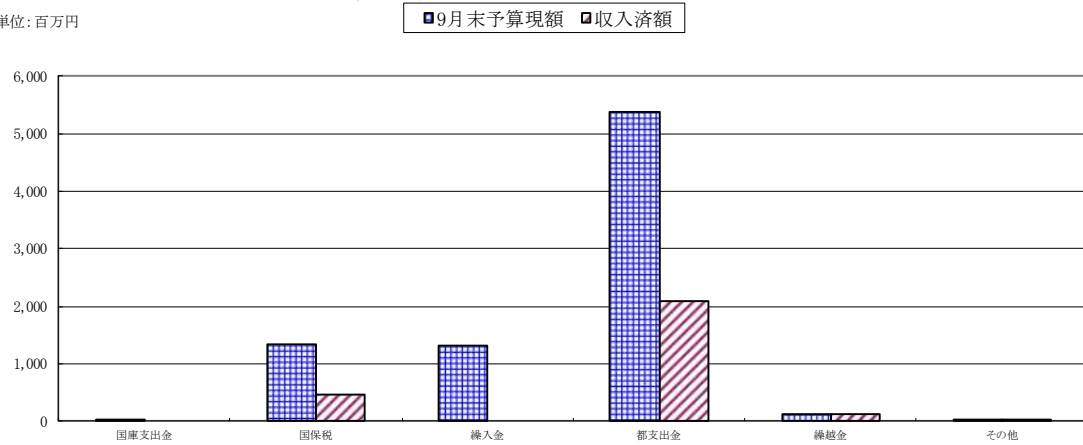
款	当 予 算 初 額	補 正 額	9 月 末 予 算 現 額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
1 国民健康保険税	1,322,969	0	1,322,969	475,094	△ 847,875	35.9
2 一部負担金	1	0	1	0	△ 1	0.0
3 国庫支出金	3,100	0	3,100	0	△ 3,100	0.0
4 都支出金	5,388,530	0	5,388,530	2,085,860	△ 3,302,670	38.7
5 財産収入	1	0	1	0	△ 1	0.0
6 繰入金	1,310,893	0	1,310,893	0	△ 1,310,893	0.0
7 繰越金	1,000	118,736	119,736	119,735	△ 1	100.0
8 諸収入	9,506	0	9,506	1,953	△ 7,553	20.5
歳入合計	8,036,000	118,736	8,154,736	2,682,642	△ 5,472,094	32.9

＜歳出＞ (単位:千円、%)

款	当 予 算 初 額	補 正 額 (充用額)	9 月 末 予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 総務費	191,850	0	191,850	74,264	117,586	38.7
2 保険給付費	5,241,144	0	5,241,144	2,105,289	3,135,855	40.2
3 国民健康保険事業 納付金	2,477,391	0	2,477,391	929,017	1,548,374	37.5
5 保健事業費	112,614	0	112,614	17,348	95,266	15.4
6 基金積立金	1	0	1	0	1	0.0
7 諸支出金	11,000	118,736	129,736	4,597	125,139	3.5
8 予備費	2,000	0	2,000	0	2,000	0.0
歳出合計	8,036,000	118,736	8,154,736	3,130,515	5,024,221	38.4

第5図 国民健康保険事業特別会計(歳入)

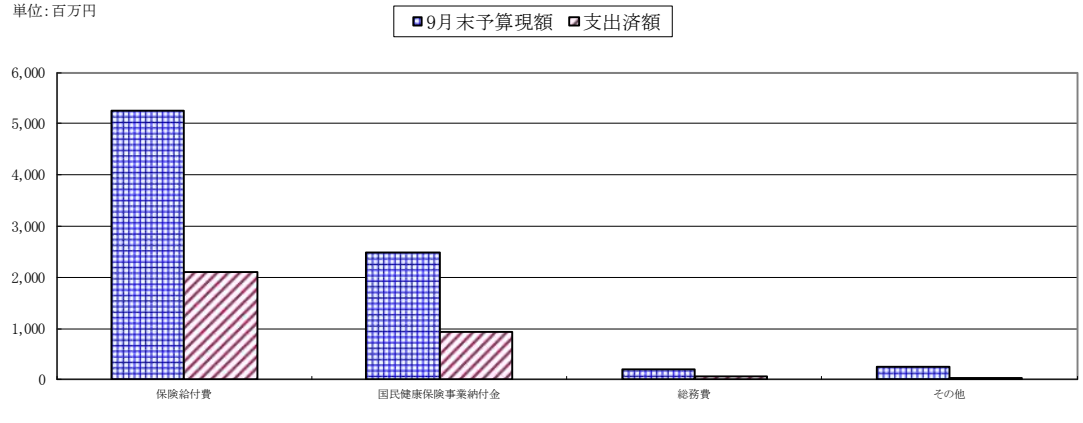
単位: 百万円



	国庫支出金	国 保 税	繰 入 金	都 支 出 金	繰 越 金	そ の 他
9 月 末 予 算 現 額	3	1,323	1,311	5,389	120	10
収 入 済 額	0	475	0	2,086	120	2

国民健康保険事業特別会計(歳出)

単位: 百万円



	保険給付費	国民健康保険事業納付金	総 務 費	そ の 他
9 月 末 予 算 現 額	5,241	2,477	192	244
支 出 済 額	2,105	929	74	22

第5表 駐車場事業特別会計執行状況

<歳入>

令和6年9月30日現在

(単位:千円、%)

款	当 予 算 初 額	補 正 額	9 月 末 予 算 現 額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
2 繰越金	1,000	7,596	8,596	8,595	△ 1	100.0
3 諸収入	72,000	0	72,000	0	△ 72,000	0.0
歳入合計	73,000	7,596	80,596	8,595	△ 72,001	10.7

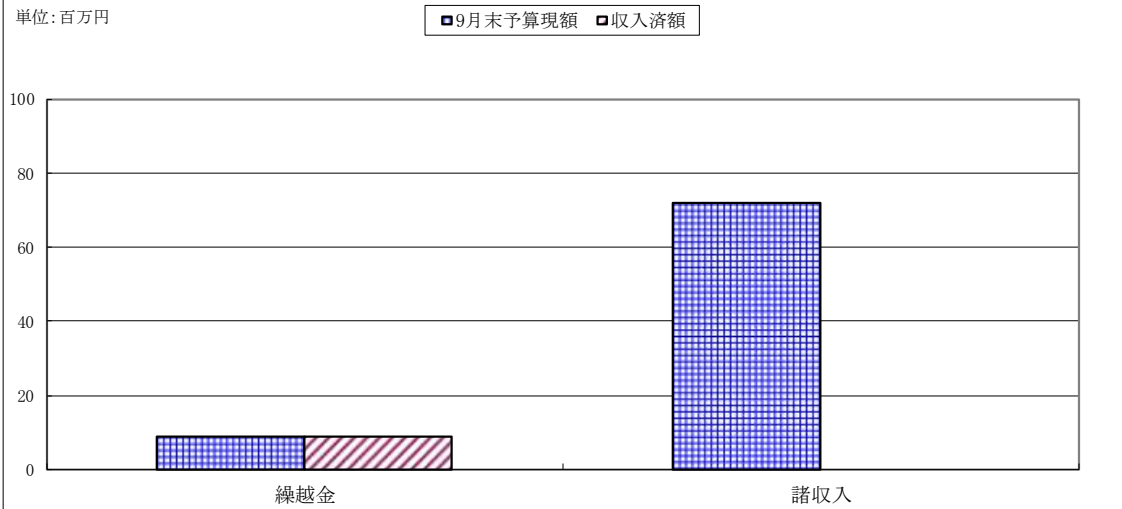
<歳出>

(単位:千円、%)

款	当 予 算 初 額	補 正 額 (充用額)	9 月 末 予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 駐車場費	35,688	5,000	40,688	9,278	31,410	22.8
3 予備費	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0
4 諸支出金	36,312	2,596	38,908	0	38,908	0.0
歳出合計	73,000	7,596	80,596	9,278	71,318	11.5

第6図 駐車場事業特別会計(歳入)

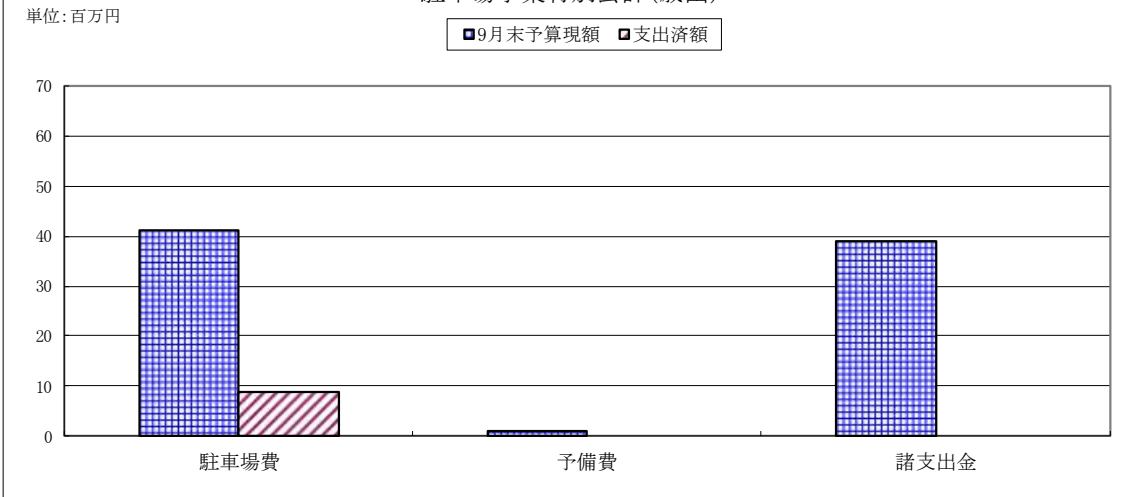
単位: 百万円



	繰越金	諸収入
9月末予算現額	9	72
収入済額	9	0

駐車場事業特別会計(歳出)

単位: 百万円



	駐車場費	予備費	諸支出金
9月末予算現額	41	1	39
支出済額	9	0	0

第6表 介護保険特別会計執行状況

<歳入>

令和6年9月30日現在

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額	9 月 末 予 算 現 額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
1 保 険 料	1,368,910		0	1,368,910	703,603	△ 665,307	51.4
2 国 庫 支 出 金	1,805,122		0	1,805,122	920,751	△ 884,371	51.0
3 支 払 基 金 交 付 金	1,929,373		0	1,929,373	915,617	△ 1,013,756	47.5
4 都 支 出 金	1,063,277		10,540	1,073,817	439,305	△ 634,512	40.9
5 財 産 収 入	200		0	200	0	△ 200	0.0
6 繰 入 金	1,329,014		881	1,329,895	0	△ 1,329,895	0.0
7 諸 収 入	103		0	103	1,922	1,819	1,866.0
8 繰 越 金	6,000		391,330	397,330	397,331	1	100.0
9 使用料及び手数料	1		0	1	0	△ 1	0.0
歳 入 合 計	7,502,000		402,751	7,904,751	3,378,529	△ 4,526,222	42.7

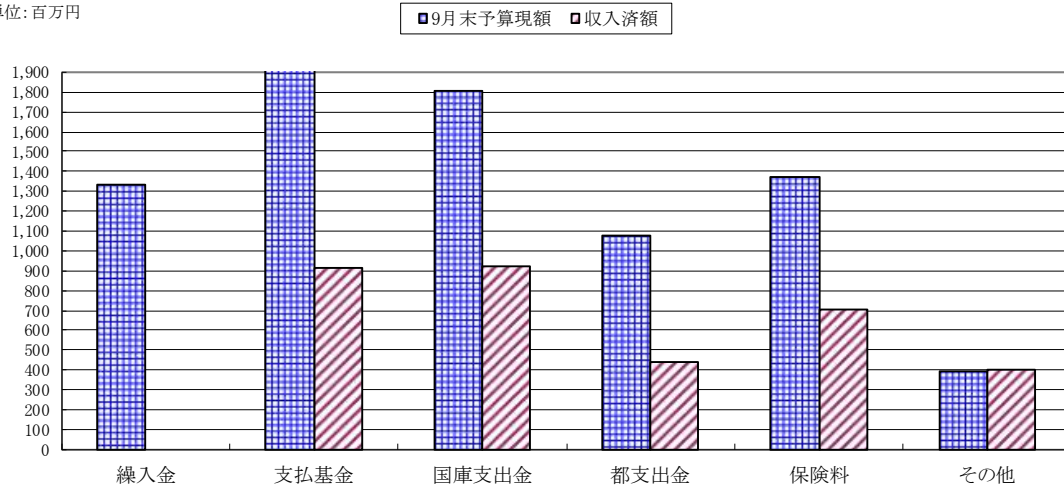
<歳出>

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額 (充 用 額)	9 月 末 予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 総 務 費	184,914		0	184,914	73,207	111,707	39.6
2 保 険 給 付 費	6,890,947		0	6,890,947	2,759,345	4,131,602	40.0
3 地 域 支 援 事 業 費	415,439		0	415,439	169,187	246,252	40.7
5 基 金 積 立 金	200		218,355	218,555	0	218,555	0.0
7 諸 支 出 金	9,500		184,396	193,896	1,815	192,081	0.9
8 予 備 費	1,000		0	1,000	0	1,000	0.0
歳 出 合 計	7,502,000		402,751	7,904,751	3,003,554	4,901,197	38.0

第7図 介護保険特別会計(歳入)

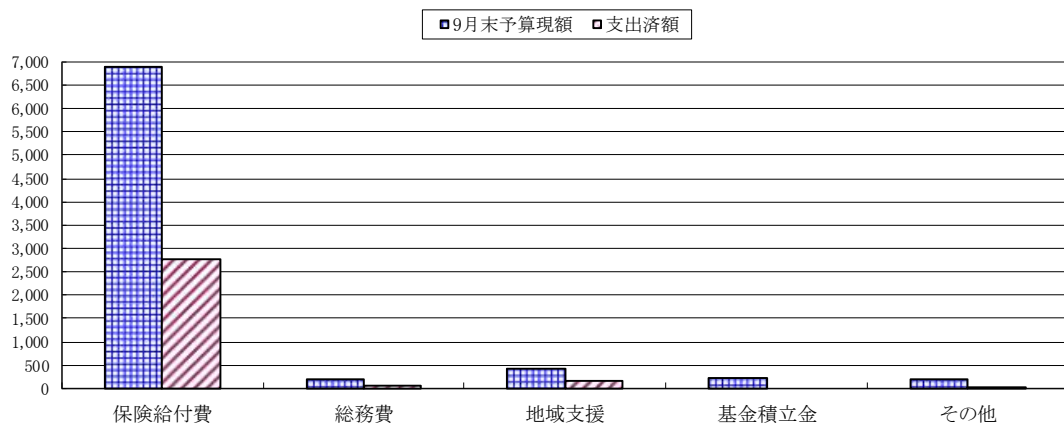
単位: 百万円



	繰入金	支払基金	国庫支出金	都支出金	保険料	その他
9月末予算現額	1,330	1,929	1,805	1,074	1,369	398
収入済額	0	916	921	439	704	399

介護保険特別会計(歳出)

単位: 百万円



	保険給付費	総務費	地域支援	基金積立金	その他
9月末予算現額	6,891	185	415	219	195
支出済額	2,759	73	169	0	2

第7表 後期高齢者医療特別会計執行状況

<歳入>

令和6年9月30日現在

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額	9 月 末 予 算 現 額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
1 後期高齢者 医療保険料	1,102,708		0	1,102,708	430,137	△ 672,571	39.0
2 使用料及び手数料	1		0	1	0	△ 1	0.0
3 国庫支出金	4,730		0	4,730	0	△ 4,730	0.0
4 繰入金	1,223,431		0	1,223,431	0	△ 1,223,431	0.0
5 繰越金	1,000		14,722	15,722	15,721	△ 1	100.0
6 諸収入	91,130		0	91,130	26,017	△ 65,113	28.5
歳入合計	2,423,000		14,722	2,437,722	471,875	△ 1,965,847	19.4

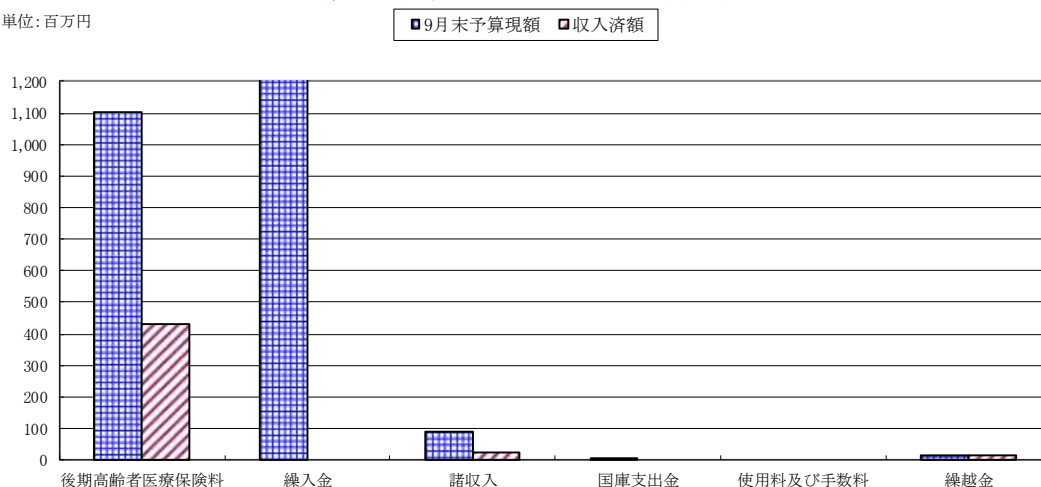
<歳出>

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額 (充用額)	9 月 末 予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 総務費	56,522		0	56,522	26,509	30,013	46.9
2 広域連合納付金	2,250,111		0	2,250,111	733,814	1,516,297	32.6
3 保険事業費	111,867		0	111,867	21,446	90,421	19.2
4 諸支出金	3,500		14,722	18,222	1,793	16,429	9.8
5 予備費	1,000		0	1,000	0	1,000	0.0
歳出合計	2,423,000		14,722	2,437,722	783,562	1,654,160	32.1

第8図 後期高齢者医療特別会計(歳入)

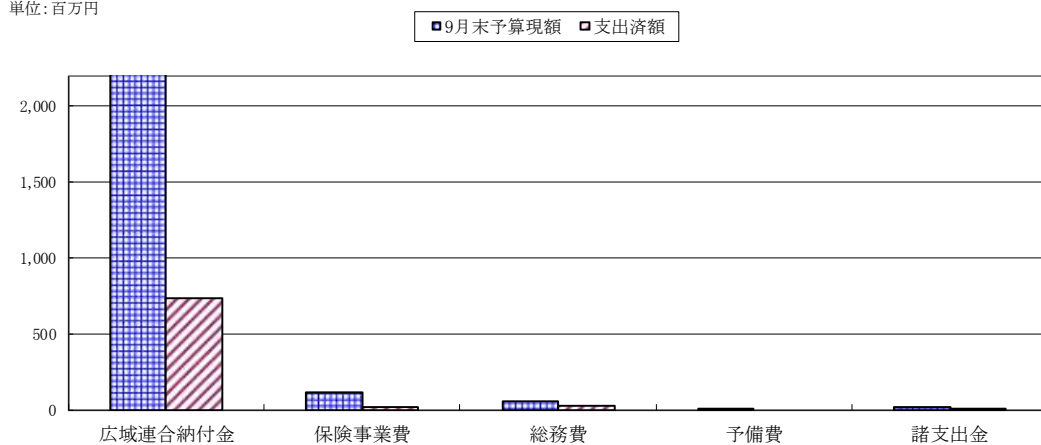
単位:百万円



	後期高齢者医療保険料	繰入金	諸収入	国庫支出金	使用料及び手数料	繰越金
9月末予算現額	1,103	1,223	91	5	0	16
収入済額	430	0	26	0	0	16

後期高齢者医療特別会計(歳出)

単位:百万円



	広域連合納付金	保険事業費	総務費	予備費	諸支出金
9月末予算現額	2,250	112	57	1	18
支出済額	734	21	27	0	2

令和6年度上半期 清瀬市下水道事業の業務状況

1 事業の概況

令和6年度の上半期の汚水処理の状況は、下水道使用料の算定基準となる有収水量は3,616,407立方メートルで、前年同期の3,633,562立方メートルに比べ、17,155立方メートル(0.5%)減少しました。

2 経理の状況

9月末現在の経理の状況は、収益的収支については、収入予定額の約8割を占める下水道使用料の調定額は458,377千円で、前年同期の463,707千円に比べ、5,330千円(1.1%)減少しました。一方、支出については、流域下水道費の荒川右岸東京流域下水道維持管理負担金81,260千円、総係費の公共下水道使用料徴収経費46,480千円、支払利息18,772千円が主な内容で、執行率は32.1%となっています。

資本的収支については、収入は受益者負担金7,427千円のみとなっており、一方、支出については、公共下水道建設改良費の委託料60,620千円、企業債償還金137,140千円が主な内容で、執行率は12.0%となっています。

第8表 下水道事業会計執行状況

(1) 収益的収支の状況

単位：千円

収入				支出			
区分	予定額	執行額	執行率	区分	予定額	執行額	執行率
営業収益	1,038,886	458,509	44.1%	営業費用	1,192,184	380,462	31.9%
下水道使用料	962,916	458,377	47.6%	管渠費	229,542	3,760	1.6%
雨水処理負担金	75,745	0	0.0%	流域下水道費	351,262	81,260	23.1%
その他営業収益	225	132	58.7%	総係費	145,798	63,517	43.6%
営業外収益	253,909	82,127	32.3%	減価償却費	463,849	231,925	50.0%
他会計負担金	43,731	0	0.0%	資産減耗費	1,733	0	0.0%
補助金	35,925	0	0.0%	営業外費用	52,824	18,772	35.5%
長期前受金戻入	164,253	82,127	50.0%	支払利息	42,774	18,772	43.9%
消費税及び地方消費税	10,000	0	0.0%	消費税及び地方消費税	10,050	0	0.0%
				特別損失	200	624	312.0%
				過年度損益修正損	200	624	312.0%
				予備費	1,000	0	0.0%
				予備費	1,000	0	0.0%
合計	1,292,795	540,636	41.8%	合計	1,246,208	399,858	32.1%

(2) 資本的収支の状況

単位：千円

収入				支出			
区分	予定額	執行額	執行率	区分	予定額	執行額	執行率
企業債	1,476,500	0	0.0%	建設改良費	2,017,623	139,242	6.9%
企業債	1,476,500	0	0.0%	公共下水道建設改良費	1,908,706	83,250	4.4%
他会計出資金	10,855	0	0.0%	流域下水道建設改良負担金	108,917	55,992	51.4%
他会計出資金	10,855	0	0.0%	企業債償還金	280,683	137,140	48.9%
国庫補助金	332,800	0	0.0%	企業債償還金	280,683	137,140	48.9%
国庫補助金	332,800	0	0.0%				
都補助金	155,850	0	0.0%				
都補助金	155,850	0	0.0%				
負担金等	6,985	7,427	106.3%				
受益者負担金	6,985	7,427	106.3%				
合計	1,982,990	7,427	0.4%	合計	2,298,306	276,382	12.0%

3. 地方債現在高

地方債は、道路や学校、下水道、市営住宅などの公共施設を建設するための財源にあてるため、市が国や東京都及び金融機関などから借りて、長期にわたって返済するものです。

このことは、各種の公共施設を後年にわたって広く市民の皆様にご利用いただくとともに、建設費等の返済の一部を次世代の市民に負担していただくという考えに基づいて借り入れるものです。

令和6年9月末現在の地方債の現在高は、一般会計が 19,277,991 千円、下水道事業会計が 3,514,087 円、総額 22,792,078 千円となっています。

なお、令和6年9月末現在の市民1人あたりの額、1世帯あたりの額及び前年度同時期との比較は次のようになっています。

(単位:円、%)

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
市民1人あたり	304,065	317,479	△ 13,414	△ 4.2
市民1世帯あたり	609,088	641,834	△ 32,746	△ 5.1

※人口：74,958 人（令和6年9月末）、74,579 人（令和5年9月末）

世帯：37,420 世帯（令和6年9月末）、36,890 世帯（令和5年9月末）

なお、地方債現在高については第9表のとおりです。

第9表 市債の状況

(単位:千円)

会 計	令和5年度末 現在高 A	令和6年度 上半期発行額 B	令和6年度上半期元利償還金			令和6年度9月 現在高 (A+B-C)
			元金 C	利子 D	計 (C+D)	
一般会計	20,162,774	0	884,783	28,083	912,866	19,277,991
下水道事業 会 計	3,651,227	0	137,140	18,772	155,912	3,514,087
合 計	23,814,001	0	1,021,923	46,855	1,068,778	22,792,078

4. 一時借入金

一時借入金は、歳出予算内の支出現金の一時的な不足を補うために調達される資金で、いわば資金繰りのために認められた調達手段です。

この借入限度額は、予算で定めなければならない、当該年度の歳入をもって返済しなければならないことから「収入」とはされません。

なお、令和6年4月から令和6年9月末までの上半期には、一時借入を行っておらず、9月末現在高は0円となっております。

5. 市有財産

市が所有している財産は、公有財産、物品、債権及び基金の4種類に分けられます。このうち公有財産とは、土地・建物をはじめ、工作物、地上権、有価証券等出資による権利などの財産をいいます。

令和6年9月末現在における主な市有財産の状況は、第10～12表のとおりです。

第10表 土地・建物の保有状況

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物
本 庁 舎	9,369.54	10,401.51
市民・健康・福祉センター等	38,019.01	22,132.71
学 校	202,856.95	82,636.41
公 園 ・ 緑 地	127,237.94	129.56
運 動 場 等	7,344.07	632.02
図 書 館	2,096.82	2,539.44
老 人 い こ い の 家	1,093.17	625.47
防 災 施 設	1,904.19	591.58
市 営 住 宅	13,473.38	7,214.09
社 会 教 育 施 設	30,512.21	15,974.99
保 育 園	7,034.95	3,484.85
市 営 駐 輪 場	133.44	8,218.68
自 転 車 置 場	0.00	21.89
そ の 他 施 設	1,471.09	145.77
普 通 財 産	11,030.81	1,102.25
合 計	453,577.57	155,851.22

第11表 貸付金の状況

令和5年度末 現在高 a	令和6年度(9月末まで) 貸付額 b	令和6年度(9月末まで) 返還金 c	令和6年度9月末現在 貸付残高 d=a+b-c
70,293	12,854	541	82,606

第12表 基金の状況

令和6年9月30日現在 (単位:千円)

区 分	現 在 高
財 政 調 整 基 金	1,876,813
減 債 基 金	371,485
公 共 施 設 整 備 基 金	2,648,880
緑 地 保 全 基 金	117,358
社 会 福 祉 基 金	0
ふれあい福祉振興基金	0
教 育 基 金	57,975
まちづくり応援基金	18,540
新型コロナウイルス 感染症対策基金	0
国 保 運 営 基 金	4,836
介護給付費準備基金	827,289
合 計	5,923,176

※教育基金の現在高には、郷土博物館資料収集金 33,795 千円を含む

第2 令和5年度 決算状況

1. 一般会計

令和5年度決算は歳入 38,217,840 千円、歳出 36,109,097 千円で、歳入歳出差引額は 2,108,743 千円となりました。このうち、翌年度へ繰り越すべき財源が 365,348 千円あるため、実質収支額は 1,743,395 千円となっています。

令和5年度決算の対前年度増減率は、歳入 1.8%増、歳出 2.6%増となっています。
なお、詳細は第13表のとおりです。

2. 特別会計

(1) 国民健康保険事業特別会計

令和5年度決算は、歳入 7,948,171 千円、歳出 7,828,437 千円で、歳入歳出差引額は 119,734 千円となりました。

被保険者一人あたり費用は 530,975 円で、前年度より 10,353 円増えており、一般会計から 1,312,461 千円の繰入が行われました。

なお、詳細は第14表のとおりです。

(2) 駐車場事業特別会計

令和5年度決算は、歳入 75,917 千円、歳出 67,322 千円で、歳入歳出差引額は 8,595 千円となっています。

なお、詳細は第15表のとおりです。

(3) 介護保険特別会計

令和5年度決算は、歳入 7,780,564 千円、歳出 7,383,234 千円で、歳入歳出差引額は 397,330 千円となっています。

このうち、介護保険サービスの給付に充てられた額は 6,433,335 千円であり、令和5年度末現在の被保険者一人当りに換算した給付額は 296,044 円で、前年度より 5,250 円増えています。

なお、詳細は第16表のとおりです。

(4) 後期高齢者医療特別会計

令和5年度決算は、歳入 2,291,973 千円、歳出 2,276,252 千円で、歳入歳出差引額は 15,721 千円となっています。

なお、詳細は第17表のとおりです。

(5) 下水道事業会計

令和5年度決算は、収益的収入が 1,147,945 千円、支出が 1,144,373 千円、資本的収入が 697,925 千円、支出が 983,213 千円となりました。

また、令和5年度末の公共下水道整備面積は 885.46 ヘクタールで、整備率は 86.89% となっています。

なお、詳細は第18表のとおりです。

第13表 令和5年度一般会計決算

<歳入>

(単位:千円、%)

款	当 予 算 初 額	補 正 額	最 終 予 算 額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
1 市 税	9,723,849	0	9,723,849	10,116,449	392,600	104.0
2 地 方 譲 与 税	121,000	0	121,000	124,838	3,838	103.2
3 利 子 割 交 付 金	16,000	0	16,000	19,716	3,716	123.2
4 配 当 割 交 付 金	87,000	0	87,000	104,906	17,906	120.6
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	84,000	0	84,000	112,710	28,710	134.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	212,000	0	212,000	214,419	2,419	101.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,793,000	0	1,793,000	1,730,202	△ 62,798	96.5
8 環 境 性 能 割 交 付 金	35,000	0	35,000	35,512	512	101.5
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金		40,000	40,000	43,900	3,900	109.8
10 地 方 特 例 交 付 金	40,000	50,244	90,244	90,252	8	100.0
11 地 方 交 付 税	88,000	4,692,895	4,780,895	4,791,771	10,876	100.2
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,640,000	△ 4,634,000	6,000	6,138	138	102.3
13 分 担 金 及 び 負 担 金	6,000	110,137	116,137	121,365	5,228	104.5
14 使 用 料 及 び 手 数 料	136,279	250,299	386,578	372,665	△ 13,913	96.4
15 国 庫 支 出 金	384,994	8,757,343	9,142,337	8,416,899	△ 725,438	92.1
16 都 支 出 金	6,722,920	△ 930,410	5,792,510	5,768,700	△ 23,810	99.6
17 財 産 収 入	5,474,801	△ 5,130,903	343,898	345,895	1,997	100.6
18 寄 附 金	300,163	129,545	429,708	424,793	△ 4,915	98.9
19 繰 入 金	4,401	1,827,983	1,832,384	1,592,257	△ 240,127	86.9
20 繰 越 金	1,137,855	1,240,564	2,378,419	2,378,419	0	100.0
21 諸 収 入	437,779	△ 259,979	177,800	280,034	102,234	157.5
22 市 債	184,722	1,070,278	1,255,000	1,126,000	△ 129,000	89.7
歳 入 合 計	1,338,000	7,213,996	38,843,759	38,217,840	△ 625,919	98.4

<歳出>

(単位:千円、%)

款	当 予 算 額	補 正 額 (充 用 額)	最 終 予 算 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 議 会 費	307,695	0	307,695	295,106	12,589	95.9
2 総 務 費	3,973,961	1,226,153	5,200,114	4,536,779	663,335	87.2
3 民 生 費	17,401,031	1,973,605	19,374,636	18,511,980	862,656	95.5
4 衛 生 費	2,035,753	768,264	2,804,017	2,162,219	641,798	77.1
5 労 働 費	6,102	0	6,102	5,987	115	98.1
6 農 林 業 費	99,462	22,357	121,819	113,919	7,900	93.5
7 商 工 費	146,446	121,122	267,568	236,349	31,219	88.3
8 土 木 費	2,264,942	17,269	2,282,211	2,170,544	111,667	95.1
9 消 防 費	1,037,117	4,592	1,041,709	1,030,862	10,847	99.0
10 教 育 費	3,622,380	110,173	3,732,553	3,444,099	288,454	92.3
11 公 債 費	2,052,364	0	2,052,364	1,967,192	85,172	95.9
12 諸 支 出 金	510	1,633,561	1,634,071	1,634,061	10	100.0
13 予 備 費	20,000	△ 1,100	18,900	0	18,900	0.0
歳 出 合 計	32,967,763	5,875,996	38,843,759	36,109,097	2,734,662	93.0

第14表 令和5年度国民健康保険事業特別会計決算

<歳入>

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額	最終予算額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
1 国民健康保険税	1,371,094		△ 14,335	1,356,759	1,349,227	△ 7,532	99.4
2 一部負担金	1		0	1	0	△ 1	0.0
3 国庫支出金	389		0	389	325	△ 64	83.5
4 都支出金	5,499,161		0	5,499,161	5,080,985	△ 418,176	92.4
5 財産収入	1		0	1	0	△ 1	0.0
6 繰入金	1,336,248		14,335	1,350,583	1,312,461	△ 38,122	97.2
7 繰越金	1,000		193,784	194,784	194,784	0	100.0
8 諸収入	8,106		0	8,106	10,390	2,284	128.2
歳入合計	8,216,000		193,784	8,409,784	7,948,172	△ 461,612	94.5

<歳出>

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額 (充用額)	最終予算額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 総務費	189,786		0	189,786	163,229	26,557	86.0
2 保険給付費	5,374,223		0	5,374,223	4,855,300	518,923	90.3
3 国民健康保険事業費 納付金	2,511,126		0	2,511,126	2,511,113	13	100.0
5 保健事業費	127,364		0	127,364	97,487	29,877	76.5
6 基金積立金	1		0	1	0	1	0.0
7 諸支出金	11,500		193,784	205,284	201,308	3,976	98.1
8 予備費	2,000		0	2,000	0	2,000	0.0
歳出合計	8,216,000		193,784	8,409,784	7,828,437	581,347	93.1

第15表 令和5年度駐車場事業特別会計決算

<歳入>

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額	最終予算額	収 入 済 額	予算比較額	収 入 率
2 繰 越 金	1,000		2,918	3,918	3,917	△ 1	100.0
3 諸 収 入	72,000		0	72,000	72,000	0	100.0
歳 入 合 計	73,000		2,918	75,918	75,917	△ 1	100.0

<歳出>

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額 (充 用 額)	最終予算額	支 出 済 額	予算残額	執行率
1 駐 車 場 費	49,855		0	49,855	42,259	7,596	84.8
3 予 備 費	1,000		0	1,000	0	1,000	0.0
4 諸 支 出 金	22,145		2,918	25,063	25,063	0	100.0
歳 出 合 計	73,000		2,918	75,918	67,322	8,596	88.7

第16表 令和5年度介護保険特別会計決算

<歳入>

(単位:千円、%)

款	当 予 算 初 額	補 正 額	最終予算額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
1 保 険 料	1,342,862	920	1,343,782	1,391,938	48,156	103.6
2 国 庫 支 出 金	1,762,907	1,000	1,763,907	1,826,947	63,040	103.6
3 支 払 基 金 交 付 金	1,917,868	1,080	1,918,948	1,801,896	△ 117,052	93.9
4 都 支 出 金	1,068,552	19,262	1,087,814	1,012,069	△ 75,745	93.0
5 財 産 収 入	200	0	200	28	△ 172	13.9
6 繰 入 金	1,365,606	1,677	1,367,283	1,367,282	△ 1	100.0
7 諸 収 入	4	0	4	1,124	1,120	28,100.7
8 繰 越 金	6,000	373,281	379,281	379,281	0	100.0
9 使用料及び手数料	0	1	1	0	△ 1	0.0
歳 入 合 計	7,463,999	397,221	7,861,220	7,780,565	△ 80,655	99.0

<歳出>

(単位:千円、%)

款	当 予 算 初 額	補 正 額 (充 用 額)	最終予算額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 総 務 費	190,997	0	190,997	159,777	31,220	83.7
2 保 険 給 付 費	6,867,034	0	6,867,034	6,433,335	433,699	93.7
3 地 域 支 援 事 業 費	395,269	4,000	399,269	388,966	10,303	97.4
5 基 金 積 立 金	200	234,176	234,376	234,205	171	99.9
7 諸 支 出 金	9,500	159,044	168,544	166,951	1,593	99.1
8 予 備 費	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0
歳 出 合 計	7,464,000	397,220	7,861,220	7,383,234	477,986	93.9

第17表 令和5年度後期高齢者医療特別会計決算

<歳入>

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額	最終予算額	収 入 済 額	予 算 比 較 額	収 入 率
1 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	993,590		15,000	1,008,590	1,007,336	△ 1,254	99.9
2 使 用 料 及 び 手 数 料	1		0	1	0	△ 1	0.0
3 国 庫 支 出 金	3,987		0	3,987	5,407	1,420	135.6
4 繰 入 金	1,168,075		△ 3,980	1,164,095	1,160,817	△ 3,278	99.7
5 繰 越 金	1,000		26,137	27,137	27,136	△ 1	100.0
6 諸 収 入	86,347		0	86,347	91,277	4,930	105.7
歳 入 合 計	2,253,000		37,157	2,290,157	2,291,973	1,816	100.1

<歳出>

(単位:千円、%)

款	当 予 算	初 額	補 正 額 (充用額)	最終予算額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 総 務 費	43,051		2,000	45,051	41,868	3,183	92.9
2 広域連合納付金	2,091,408		9,020	2,100,428	2,096,179	4,249	99.8
3 保 険 事 業 費	114,041		0	114,041	108,751	5,290	95.4
4 諸 支 出 金	3,500		26,137	29,637	29,454	183	99.4
5 予 備 費	1,000		0	1,000	0	1,000	0.0
歳 出 合 計	2,253,000		37,157	2,290,157	2,276,252	13,905	99.4

第18表 令和5年度下水道事業特別会計決算

収益の収入および支出

<収入>

(単位:千円、%)

項	当 予 算	初 額	補 正 額	最終予算額	収 入 済 額	予算比較額	収 入 率
1 営 業 収 益	1,008,208		0	1,008,208	964,058	△ 44,150	95.6
2 営 業 外 収 益	215,326		0	215,326	183,887	△ 31,439	85.4
下 水 道 事 業 収 益	1,223,534		0	1,223,534	1,147,945	△ 75,589	93.8

<支出>

(単位:千円、%)

項	当 予 算	初 額	補 正 額 (充用額)	最終予算額	支 出 済 額	予算残額	執 行 率
1 営 業 費 用	1,157,499		△ 31,438	1,126,061	1,068,851	57,210	94.9
2 営 業 外 費 用	43,936		30,823	74,759	74,708	51	99.9
3 特 別 損 失	200		615	815	814	1	99.9
4 予 備 費	1,000		0	1,000	0	1,000	0.0
下 水 道 事 業 費 用	1,202,635		0	1,202,635	1,144,373	58,262	95.2

資本の収入および支出

<収入>

(単位:千円、%)

項	当 予 算	初 額	補 正 額	最終予算額	収 入 済 額	予算比較額	収 入 率
1 企 業 債	600,400		0	600,400	427,500	△ 172,900	71.2
2 他 会 計 出 資 金	11,148		0	11,148	11,000	△ 148	98.7
5 国 庫 補 助 金	154,000		0	154,000	153,786	△ 214	99.9
6 都 補 助 金	10,450		0	10,450	84,143	73,693	805.2
7 負 担 金 等	6,028		0	6,028	21,496	15,468	356.6
資 本 的 収 入	782,026		0	782,026	697,925	△ 84,101	89.2

<支出>

(単位:千円、%)

項	当 予 算	初 額	補 正 額 (充用額)	最終予算額	支 出 済 額	予算残額	執 行 率
1 建 設 改 良 費	820,783		0	820,783	705,628	115,155	86.0
3 企 業 債 償 還 金	281,619		0	281,619	277,585	4,034	98.6
資 本 的 支 出	1,102,402		0	1,102,402	983,213	119,189	89.2

む す び

以上で、令和6年度上半期の財政状況についての報告を終わります。

清瀬市では、厳しい財政状況を直視し、今後も収入面での安定的な財源確保に努めるとともに、支出面においても経費の節減を図り、健全な財政運営を心がけていきます。また、市民の皆様のご意見やご要望を市政に反映させ、積極的に各事業の充実・展開を図り、市民生活の安定とより住み良い環境を目指して努力してまいります。

これからも、市民の皆様の市政に対するより一層のご理解とご協力をお願いいたします。